

いけせん 2月メール句会

選と選后感想 ★特選 ○入選

阿部裕治選

「豆」

- | | | | |
|----|---|-----------------|----|
| 27 | ★ | 月末はたよりになるね豆もやし | 光美 |
| 8 | ○ | 豆をまく声に恥じらい福は内 | 俊郎 |
| 13 | ○ | まったりと挽きたて味わう日曜日 | 光美 |
| 43 | ○ | 来し方に思いを馳せつ年の豆 | 俊郎 |

選后感想

* お題のせいなのか類型的なものが多くて迷いましたが、時事もはいつたこの句を選びました、川柳的だと思いました

「走る」

- | | | | |
|----|---|-----------------|----|
| 5 | ★ | ただいまに一目散にお出迎え | 光美 |
| 7 | ○ | 人生は走らせる側走る側 | 俊郎 |
| 31 | ○ | 何故走る答えが解るまで走る | 悟 |
| 38 | ○ | 嘔み締めることなく吐いた性差別 | 熙 |

選后感想

* こちらも迷いに迷いましたが、かわいいペットの姿が浮かんだこの句にしました。
「走る」は？わかりませんでした、時事的には38が好きです(笑)

吉田正夫選

「豆」

- | | | | |
|----|---|-----------------|-----|
| 2 | ★ | 年の数食べる豆には悲鳴あげ | 仲子 |
| 16 | ○ | ごますりの上司の前でまめになる | 通男 |
| 35 | ○ | 豆知識辞典で拾うアナログ派 | 熙 |
| 44 | ○ | 食べる数こっそり減らす節分は | くに子 |

選后感想

* 歳とともに苦手になる物も有りますが豆に人生を送る人も多いかと思います。

「走る」

- | | | | |
|----|---|--------------|----|
| 35 | ★ | 人生に周回遅れマイペース | 大吉 |
|----|---|--------------|----|

- 7 ○ 人生は走らせる側走る側 俊郎
 18 ○ 追い越せぬその走り方見習うわ 喜美子
 31 ○ 何故走る答えが解るまで走る 悟

選后感想

* 人生最後までうまく走れるかなかなか難しい事かと思います。

宮澤さくら選

「豆」

- 30 ★ 描き方次第で天に届く豆 美穂
 3 ○ 豆まいていつか芽が出る人生も 正夫
 35 ○ 豆知識辞典で拾うアナログ派 熙
 40 ○ 相続を難無くこなす豆知識 正夫

選后感想

* 特選に頂いた30番は「ジャックと豆の木」を想像する。失敗を忘れることで成功をもたらすという物語。食べる豆だけでなく夢のある物語に感激した作品である。3番はまかぬ種は生えぬである。35番は活字で確認したくなる昭和生まれに共鳴。40番相続は時代によっても変わるので知識がないと大変である。豆知識あって何よりである。

「走る」

- 9 ★ 只走る私を好きになる為に 由香里
 4 ○ 諦めぬ走りの先にあるドラマ 悟
 28 ○ 好きな肉ぶら下げられて一目散 仲子
 43 ○ 伴走を妻に任せて走りきる なごみ

選后感想

* 特選に頂いた9番は「私を褒めてあげたい」こんな思いが含まれている作品である。4番は「継続は力なり」ですね。28番は甘いこと言われるとその気になってしまう、人間の弱さの見える作品。おもしろい。43番は自分の人生を任せられる人がいるって幸せですね

藤森吟二選

「豆」

- 4 ★ 枝豆の塩がビールを唆す なごみ
 * その通り!!
 5 ○ この距離は予想超えてた足の豆 美穂
 * 足のマメの着想が良い
 27 ○ 月末はたよりになるね豆もやし 光美
 * 月末払いの仕事の方にもやしは恩人
 32 ○ 塩少し豆大福の隠し味 美津子

* 甘味の隠し味に少量の塩でコクが…！

「走る」

34 ★ ひた走る終の八十路は妻の胸

沢渡隆

* 「亡き妻を偲びながら生きてる限り走るが、最後は妻の胸に飛び込みたい」と解釈しました

9 ○ 只走る私を好きになる為に

由香里

* 一途にあなたへ走るのは私自身の純粋な愛を信じるため、そんな私を好きになるため…

22 ○ 走らないわたくしなりにカタツムリ

なごみ

* カタツムリ<わたし>は付和雷同しない、人生をゆったり走りたいのです、貧しくても

43 ○ 伴走を妻に任せて走りきる

なごみ

* 僕の人生にはいつも妻が伴走してくれていた、感謝！

津田 隆選

「豆」

26 ★ モカマタリ挽いて新たな月曜日

帆波

* 日曜日の朝、好きなコーヒーの豆を煎り、部屋中に香りを立て

好きなレコードをBGMに飲む珈琲は至福のひと時です

5 ○ この距離は予想超えてた足の豆

美穂

* 今は良い靴がありますが、それをも超える距離でしたか

しかし、足に豆を作るくらい歩ける体力が羨ましいです。

35 ○ 豆知識辞典で拾うアナログ派

熙

* 気持ちわかります。私もアナログ派で字引を引くと目が疲労し大変です。

41 ○ 豆まいて春の始まりふと急かす

沢渡隆

* そうですね、豆まきすると、もう春だという気持ちが強くなりますよね。

「走る」

34 ★ ひた走る終の八十路は妻の胸

沢渡隆

* いいですね。一所懸命働いて、最後は奥さんの胸で旅立つ。

男として最高の一生ですよ。ただ、家のかみさん胸貸してくれないだろうな。作者が羨ましい。

5 ○ ただいまに一目散にお出迎え

光美

*ほんと、ペットは可愛い、光景が目には浮かびます。

8 ○ 膝鳴るが君に会う為走り出す

仲子

*ほんとそうなんです。孫見るとなぜか走ってしまうんです。

44 ○ 津田沼の乗り換え競技じみて駆け

帆波

* 別に走らなくても良いとおもうのですが、つい、つられて走るんですね。

サラリーマンの悲しい性かもしれません。

原田大吉選

「豆」

- 26 ★ モカマタリ挽いて新たな月曜日 帆波
 * 節分の句が多い今回、コーヒー豆の視点が意外に新しく思える。まだ明日があると思って豆を挽く
- 32 ○ 塩少し豆大福の隠し味 美津子
 * ただ甘さだけではダメ。人生もそんなものか。
- 29 ○ 伸びることまだまだと豆の蔓 なごみ
 * ジャックと豆の木？
- 25 ○ 節分の鬼も恐れる夜の街 さくら
 * いつまで続くかコロナ対策
- 「走る」
- 24 ★ ナナハンのタイヤ鳴かせて冬走る 津田隆
 * 「タイヤ鳴かせて冬走る」が面白い。「鳴く」は「泣く」が面白いかも。
- 41 ○ 何ため走っているかふと自問 俊郎
 * 自問しながら走る。走りながら自問する。
- 32 ○ 懐かしい伝言板の走り書き さくら
 * 何が書かれているのでしょうか。
- 45 ○ 走り去るほのかな香り君の汗 喜美子
 * 過ぎ去りし遠い青春の思い出。

関根 悟選

「豆」

- 15 ★ 鬼は外そんなおとこに豆を撒く くに子
 9 ○ 節分の翌日ポチは腹こわし 吟二
 10 ○ その豆を鬼がコロナにまいている 沢渡隆
 17 ○ 鉦ならし出囃子を待つ豆絞り 美津子

選后感想

- * 特選句には、「15鬼は外・・・」の句を選びました。世界の女性の声が聞こえてきそうです。
 入選3句は、候補7句を選び、その中から迷った挙げ句、上記3句としました。

「走る」

- 29 ★ 鈍(にび)色の軍楽(ぐんがく)の憶(おも)い 走り雨 吟二
 22 ○ 走らないわたくしなりにカタツムリ なごみ
 38 ○ 嘔み締めることなく吐いた性差別 熙
 43 ○ 伴走を妻に任せて走りきる なごみ

選后感想

- * 特選句は、感性で選びました。心に残ったのが上記の句です。
 入選句も、それぞれ心に残る佳句だと思います。

林 くに子選

「豆」

- 11 ★ 崩れないささげでハレのお赤飯 帆波
3 ○ 豆まいていつか芽が出る人生も 正夫
29 ○ 伸びることまだまだまだと豆の蔓 なごみ
35 ○ 豆知識辞典で拾うアナログ派 熙

選后感想

- * なんのお祝いでしょうか？最近では赤飯を作る方も少なくなってきたようですが多分「ささげ」を折角のお祝いだから用意して作られたのでしょうか！
気持ちのいい句だと思いました。
このお題は前向きな句が多かったですね

「走る」

- 4 ★ 諦めぬ走りの先にあるドラマ 悟
7 ○ 人生は走らせる側走る側 俊郎
32 ○ 懐かしい伝言板の走り書き さくら
38 ○ 噛み締めることなく吐いた性差別 熙

選后感想

- * 人生のドラマを現しています。「ファイティン！」ですね。
これからはジェンダーですからね。お互い気を付けたいです。

平井 熙選

「豆」

- 46 ★ 手を伸ばす野心みなぎる豆の蔓 由香里
10 ○ その豆を鬼がコロナにまいている 沢渡隆
26 ○ モカマタリ挽いて新たな月曜日 帆波
29 ○ 伸びることまだまだまだと豆の蔓 なごみ

選后感想

- * 特選、野心みなぎる蔓に手を伸ばすいいですね力強さを感じます。
豆の蔓が特選と入選句にあります前向きでいいですね

「走る」

- 9 ★ 只走る私を好きになる為に 由香里
4 ○ 諦めぬ走りの先にあるドラマ 悟
7 ○ 人生は走らせる側走る側 俊郎
20 ○ 歩いても早すぎるんだ犬生(けんせい)は くに子

選后感想

- * 特選、自分を好きになる事は簡単な様で難しい事です。男性のナルシストは女性には嫌われるとか。
入選句もそれぞれ味が有ります。

桜木美津子選

「豆」

- 25 ★ 節分の鬼も恐れる夜の街 さくら
11 ○ 崩れないささげでハレのお赤飯 帆波
28 ○ 豆絞りねぶた屋台をひきまわす 雄一郎
35 ○ 豆知識辞典で拾うアナログ派 熙

選后感想

- * 人生いろいろ、豆もいろいろ実感いたしました。
「コロナ早く退散して下さい」の心境が日々増すばかりです。
子供の頃、母の作るささげの「晴の日」のお赤飯の懐かしいこと。
川柳をやるようになってから、辞書を引くことが多くなりました。

「走る」

- 42 ★ 愛犬も知恵のある子と元気な子 くに子
1 ○ 韋駄天も走らなければただのひと 裕治
10 ○ 箱根路を息はつらつと継ぐ襷 沢渡隆
7 ○ 人生は走らせる側走る側 俊郎

選后感想

- * 走るということはいろいろな場面が想定される。
私は猫派だが犬も可愛い。動物といえどもその賢さに驚かされることもしばしばある。
我が家から箱根駅伝のコースは近いので、毎年応援に行き
お祝いのます酒などをいただきごきげんだったが、今年は全て中止で寂しい。
開催されただけでも喜ぶべきか(笑)
人には、持って生まれた役回りがあるなど思うことがよくある。

八杉喜美子選

「豆」

- 3 ★ 豆まいていつか芽が出る人生も 正夫
* きっと芽が出ますよ
15 ○ 鬼は外そんなおとこに豆を撒く くに子
* 思いきりまいてや
16 ○ ごますりの上司の前でまめになる 通男
* みやづかいの辛いところだね
45 ○ 政治家は豆ぶつきたい奴ばかり 裕治
* 私も仲間に入れて

「走る」

- 1 ★ 韋駄天も走らなければただのひと 裕治
* 脚が早けりゃいい事あるよ
12 ○ 鈍に見え逃げ足だけは速い奴 大吉

* 逃げるが勝ちって言うだろ

26 ○ 歳忘れ孫と駈けっこ救急車

通男

* おいおい無理すりゃあ命取り

27 ○ のんびりと走る女の一人旅

由香里

* やっぱひとり旅はいいもんだ

井関由香里選

「豆」

22 ★ マメに生き豆腐になった冷や奴

悟

9 ○ 節分の翌日ポチは腹こわし

吟二

27 ○ 月末はたよりになるね豆もやし

光美

35 ○ 豆知識辞典で拾うアナログ派

熙

選后感想

* 2月と言う季節柄、節分に掛けた作品が多く見られました。

規模が小さくて小型な意味で、豆電球・豆炭・豆単など(今は余り見かけませんが…)

子供等に当てはめて豆記者さんも居ましたね。

「走る」

16 ★ テレワーク走れメロスを忘れさせ

熙

22 ○ 走らないわたくしなりにカタツムリ

なごみ

32 ○ 懐かしい伝言板の走り書き

さくら

40 ○ 猪を辞めて路傍の花を知り

吟二

選后感想

* 処刑されるのを承知の上で友情を守った物語…

走るメロスはテレワークは対面じゃ無いので、人との繋がりは無いから友情はわかりませんね！

沖 光美選

「豆」

29 ★ 伸びることまだまだまだと豆の蔓

なごみ

* 年関係なくいつまでもいつまでも屈託なく伸び続けたいです。

12 ○ 豆単も姿を変えてデジタルに

津田隆

* 数十年昔随分お世話になりましたが今でも売ってますかね

28 ○ 豆絞りねぶた屋台をひきまわす

雄一郎

* 今年は威勢の良いお祭りをみたいものです。

22 ○ マメに生き豆腐になった冷や奴

悟

* なるほどと思いました。

「走る」

40 ★ 猪を辞めて路傍の花を知り

吟二

* 猪と路傍の花の組み合わせがとても心打ちました。

25 ○ 先走る部下と合わないタイミング 美津子

* よくわかります！

34 ○ ひた走る終の八十路は妻の胸 沢渡隆

* 寂しさも感じますが、幸せな気持ちにもなりました。

35 ○ 人生に周回遅れマイペース 大吉

* このようなご時勢マイペースでありたいです。

沢渡 隆選

「豆」

18 ★ 湯豆腐をつつき詫びてるひとり酒 大吉

* 中七「詫びてる」が、意味深長。そして下五「ひとり酒」ですから、とても考えさせられる秀句ですね。

4 ○ 枝豆の塩がビールを唆す なごみ

* 下五「唆す」とは、良い言葉を使いましたね。上手い！

6 ○ 豆食べて福に別れを告げる老い 熙

* なかなかアイロニカリイで、面白い句です。下五「告げる」が、なんとも良い！

15 ○ 鬼は外そんなおとこに豆を撒く くに子

* 鬼のようなおとこなののでしょうか。撒くひとも、撒かれる人も、恐いですね。

「走る」

40 ★ 猪を辞めて路傍の花を知り 吟二

* きれいな句です。猛進しなくなって、気が付かなかったものに、ふと触れることができますよね。

21 ○ 走り去る幸福めがけ声かける 正夫

* 中七の「めがけ」が効いています。声をかけることが、幸せなのかもね。

31 ○ 何故走る答えが解るまで走る 悟

* 中七「答えが解かる」が良いですね。現役時代を思い出しますよ。

46 ○ ビール飲み走る激痛足の指 勇

* ぼくも経験があります。それはもう、痛いなのなの！と言いたくなる句です。

吉川 勇選

「豆」

6 ★ 豆食べて福に別れを告げる老い 熙

14 ○ 能かけのふと小面にちよいと惚れ 雄一郎

16 ○ ごますりの上司の前でまめになる 通男

23 ○ 豆絞り粋に板長鉢にのせ 津田隆

選后感想

* 様々な、まめの表現が有り面白かったです。

「走る」

- 7 ★ 人生は走らせる側走る側 俊郎
 29 ○ 鈍(にび)色の軍楽(ぐんがく)の憶(おも)い 走り雨 吟二
 32 ○ 懐かしい伝言板の走り書き さくら
 42 ○ 愛犬も知恵のある子と元気な子 くに子

選后感想

* 全力では走れなくなりました。

田村美穂選

「豆」

- 4 ★ 枝豆の塩がビールを唆す なごみ
 6 ○ 豆食べて福に別れを告げる老い 熙
 41 ○ 豆まいて春の始まりふと急かす 沢渡隆
 46 ○ 手を伸ばす野心みなぎる豆の蔓 由香里

選后感想

* ビールの泡が一気に湧き出るのは、たまたま落ちた枝豆の塩が唆していたのですね。
 思いもよらぬ物が他者に影響を及ぼすのは、意外に身近に多いのかもしれない。

「走る」

- 4 ★ 諦めぬ走りの先にあるドラマ 悟
 16 ○ テレワーク走れメロスを忘れさせ 熙
 27 ○ のんびりと走る女の一人旅 由香里
 40 ○ 猪を辞めて路傍の花を知り 吟二

選后感想

* 一月の二〇〇キロあまりの箱根駅伝の残り数キロでの大逆転を彷彿とさせます。
 どんな時でも最後まで逆転を信じて諦めず努力を続ければ、そこには喜びというドラマが待っています。

古舘雄一郎選

「豆」

- 18 ★ 湯豆腐をつつき詫びてるひとり酒 大吉
 6 ○ 豆食べて福に別れを告げる老い 熙
 16 ○ ごますりの上司の前でまめになる 通男
 36 ○ コロナきて毎日測る体温計 京子

「走る」

- 32 ★ 懐かしい伝言板の走り書き さくら
 35 ○ 人生に周回遅れマイペース 大吉
 40 ○ 猪を辞めて路傍の花を知り 吟二
 45 ○ 走り去るほのかな香り君の汗 喜美子

右田俊郎選

「豆」

- 27 ★ 月末はたよりになるね豆もやし 光美
* 確かにもやしは価格の優等生。お世話になったものです。いや今も続いています。
ただ、妻に言わせると大豆から作るもやしはむしろ高級で高いのだとか。
我が家では豆もやしには手が出せないと言ってます。
- 35 ○ 豆知識辞典で拾うアナログ派 熙
* 電子手帳やスマホが普及している現在、頑なに辞書に頼る世代の存在も無視できません。
アナログ派として健在。
- 37 ○ 福は内鬼も内よと優しい子 吟二
* 幼稚園では、大好きな園長先生が鬼役を務めるのだとか。鬼は外とは言いたくないのだそうです。
- 45 ○ 政治家は豆ぶつけたい奴ばかり 裕治
* 安倍、麻生、二階、菅、銀座三人衆などなど。豆が足りません。

「走る」

- 4 ★ 諦めぬ走りの先にあるドラマ 悟
* アスリートの句であれ、会社人間の句であれ大いに共感できるものがあります。人生に波風はつきもの。
不調のどん底にあらうとも決して諦めてはならないのです。諦めなかった者だけが手にできる栄光が
先で待ってることもあるのです。
- 5 ○ ただいまに一目散にお出迎え 光美
* 一目散に迎えてくれるのはいまやペットだけ。妻も子らも今では何の反応も見せやしません。
せいぜい冷たい視線が。。
- 12 ○ 鈍に見え逃げ足だけは速い奴 大吉
* いますいます。そんな奴が。鈍に見せて色んな恩恵にあずかっていたのです。
機を見るには敏だったのです。
- 45 ○ 走り去るほのかな香り君の汗 喜美子
* 作者は女性か男性か。いや、今はジェンダーを問題にしてはならないのだ。
いずれにしろ、いろいろと想像を膨らませる一句ではある。

内田仲子選

「豆」

- 35 ★ 豆知識辞典で拾うアナログ派 熙
22 ○ マメに生き豆腐になった冷や奴 悟
27 ○ 月末はたよりになるね豆もやし 光美
29 ○ 伸びることまだまだまだと豆の蔓 なごみ

選后感想

- * 豆は栄養、料理面様々使えて便利ですね

「走る」

- | | | |
|------|---------------|-----|
| 43 ★ | 伴走を妻に任せて走りきる | なごみ |
| 7 ○ | 人生は走らせる側走る側 | 俊郎 |
| 19 ○ | 窓際課使い走り定年日 | 通男 |
| 31 ○ | 何故走る答えが解るまで走る | 悟 |

選后感想

* 家内安全、微笑ましいです。人生一生走り続けたいです。

高橋通男選

「豆」

- | | | |
|------|----------------|-----|
| 12 ★ | 豆単も姿を変えてデジタルに | 津田隆 |
| 9 ○ | 節分の翌日ポチは腹こわし | 吟二 |
| 25 ○ | 節分の鬼も恐れる夜の街 | さくら |
| 44 ○ | 食べる数こっそり減らす節分は | くに子 |

選后感想

* 愛用した豆単とデジタルをかけた秀句。

「走る」

- | | | |
|------|---------------|-----|
| 32 ★ | 懐かしい伝言板の走り書き | さくら |
| 14 ○ | 東京へ世界の絆託される | 光美 |
| 35 ○ | 人生に周回遅れマイペース | 大吉 |
| 45 ○ | 走り去るほのかな香り君の汗 | 喜美子 |

選后感想

* 伝言板に走り書きという発想が晴らしい！

風間なごみ選

「豆」

- | | | |
|------|----------------|-----|
| 35 ★ | 豆知識辞典で拾うアナログ派 | 熙 |
| 45 ○ | 政治家は豆ぶつけたい奴ばかり | 裕治 |
| 46 ○ | 手を伸ばす野心みなぎる豆の蔓 | 由香里 |
| 25 ○ | 節分の鬼も恐れる夜の街 | さくら |

「走る」

- | | | |
|------|---------------|-----|
| 4 ★ | 諦めぬ走りの先にあるドラマ | 悟 |
| 14 ○ | 東京へ世界の絆託される | 光美 |
| 10 ○ | 箱根路を息はつらつと継ぐ襷 | 沢渡隆 |
| 27 ○ | のんびりと走る女の一人旅 | 由香里 |

池田京子選

「豆」

- 31 ★ 豆まきに豆消毒の節分日 通男
32 ○ 塩少し豆大福の隠し味 美津子
37 ○ 福は内鬼も内よと優しい子 吟二
42 ○ 豆畑そこを抜けると青空が 喜美子

「走る」

- 37 ★ 走る児を追っかけ忘れもの渡す 勇
3 ○ 走り込み過ぎて本番取りこぼし 美津子
18 ○ 追い越せぬその走り方見習うわ 喜美子
45 ○ 走り去るほのかな香り君の汗 喜美子

松橋帆波選

「豆」

- 46 ★ 手を伸ばす野心みなぎる豆の蔓 由香里
* 蔓植物の、空へ向けての触手の伸び方は、凄まじいです。陽を求める意欲の強さ。まさに野心です。
「手」という表現で、擬人化と強い意志が伝わってきます。
- 10 ○ その豆を鬼がコロナにまいている 沢渡隆
* ユーモアたっぷり。鬼は外！と豆をぶつけられた鬼が、その豆を拾って、コロナに投げつけているなんて、発想が素晴らしいです。
- 28 ○ 豆絞りねぶた屋台をひきまわす 雄一郎
* 報道では、勇壮で煌びやかな山車がメインとなっていますが、青森ねぶたの魅力の際たるものは、多種多様な屋台が楽しめることです。ねぶたに向けて調整してきた香具師の心意気を楽しみたいものです。
- 31 ○ 豆まきに豆消毒の節分日 通男
* 何でも消毒の時代です。あれだけ消臭・除菌が行き渡っていた日本にも拘らず、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐことができませんでした。手の触れるものは常に消毒されていく、それがニューノーマル。なので、人の手が触れる豆も消毒されるわけです。

「走る」

- 9 ★ 只走る私を好きになる為に 由香里
* 誰もが自分を肯定したい。自分を好きになりたい、と思うはず。そんなところからの着想でしょう。自身が成し遂げたことへの評価は、第三者からのものが最も心に響くのですが、世の中常にそうとは限りません、そこで大切なのは、自分自身が自分を愛せるかどうかという力なのです。
- 7 ○ 人生は走らせる側走る側 俊郎
* 箴言的ですが的を射ています。走らせる側が偉くて、走る側がそうでないことはないのです。誰もが、自分が自分らしく居られる立場を選択する自由を持っているのですから。
- 13 ○ 言われれば田んぼだろうが走ります 津田隆
* やってやろう！という純粋な気持ちを、忖度に塗れた世の中で汚してほしくない。と思います。聖火ランナーを辞退した人の意志は、ご本人の胸に問うて正直な思いでしょう。

そこに正邪を当て嵌めてはいけないと思います。利用する人も、しない人も、誰もが自分の意志で、判断を選択できる自由を行使できることを願います。

25 ○ 先走る部下と合わないタイミング

美津子

* この国の矛盾を見事についている作品です。調整型社会では、このようなことが良くあります。しかしイノベーションを求めるのであれば、この部分において、フリーな施策と行動がとれる空間の構築を、上司は目指さなければならないと感じます。

◆いけせん今後の予定

2021年いけせん3月メール句会のご案内

(東京の新型コロナ感染者増加の為メール句会に切り替えて開催いたします)

3月お題「スピード」「送る」 投句各題2句

①投句締切 3月14日 日曜日

②選と選后感想締切 3月22日 月曜日 PM2:00

*投句・選の送り先 平井 熙

h.hirai@j-eagles.co.jp

〒170-0005

東京都豊島区南大塚3-34-6 南大塚エースビル201号

東京池袋川柳会事務局宛

いけせんホームページに

「いけせん掲示板」を開設しています。

<http://tokyo-ikesen3.jae-hp.jp/>

↑ホームページの「いけせん掲示板」からご参加いただけます

会員の皆様との交流の場としてご活用ください(近況やどこそこの賞を取ったとか)

事務局からの最新のお知らせ等も随時掲載して行きたいと思っております。

代表雑記

コロナ禍はまだまだ収まりません。池袋の「夜桜のお花見」は出来るでしょうか？

句会は皆さんのコロナワクチン接種が済みましたら、再開予定です(開催会場は毎月予約済みです)